

塩 沢 小 学 校

1、地層の観察

(1) 観察する場所

農業協同組合事務所裏のがけ
事前に連絡をとり了解を得て
おく

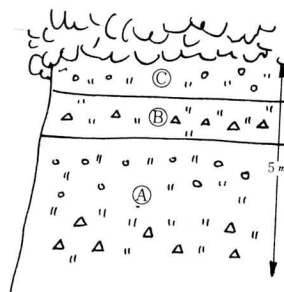


(2) がけから離れて地層全体を観察する。

① 地層の全体が見通せる所に立って、がけの全景をスケッチする。

② 地層の重なり、地層の色や厚さ、地層に含まれているレキの形や大きさ、色など気付いたことを書き入れる。

③ 事務所裏からつづく小高い山は、淡い茶色をしたA層の上に淡紅色のB層が、その上に淡黄色のC層がつもってできていることを理解する。



④ 地層と地層との境（層理面）を東西のがけから南面のがけに追って見る。地層は水平方向に広がりをもってつもっていることを理解する。

(3) 地層に近づいて、その特徴を観察させる。

④層は淡い茶色をした地層で、下部の方は、黒っぽい2cm～5cm大の安山岩の火山砕せつ物である角レキが多く含まれていますが、上部の方は白っぽい5cm～10cm大の火山ガスが抜けた多くの穴からなる、軽石を含んでいる凝灰岩からできています。

⑤層は淡紅色をした地層で、20cm大の大きな白っぽい凝灰岩の角ばったレキを含む、1mほどの厚さの凝灰岩層です。